事 業 報 告 用

令和5年度

事業報告書

特定非営利活動法人 ArrowArrow

1 事業の成果

男性育休取得の後押しは年々高まり、経営的な課題と捉える企業があり、受け入れ態勢をつくる必要性として管理職側の理解と支援体制が必要になってきていることが見えてきた。これまで女性に関わる部分だった産育休取得の分野が、男性ひいては組織一体となって求められていることが見て取れる。また、女性のキャリア形成をサポートする事業については、「リスキリング」という言葉が出現した近年、ライフイベントと「働く」を並走する女性だからこそデジタル人材として働くことを求める個人と、組織からのニーズが拡がっている。パートタイムで働く女性、育休中の女性、離職している女性、それぞれ状態は違えどデジタルスキルを求める声の高まりを感じた。女性再就職をサポートする事業は、長野県での複数の自治体から「これからの働き方」に関して考える機会の講座として登壇した。選択肢が増えゆく今「自分自身はどのように働きたいか」を改めて考える機会が、再就職の場には求められ始めている。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 3,248 】千円)

				(3)//(2)//(3)//(3)//(3)//(3)//(3)//(3)//				
定款に記載 された 事業名	事業内容	日時	場所	従事 者 人数	受益 対象者 範囲	受益 対象者 人数	事業費 (千円)	
育か後ポうテ業体らまーコィーのをサグーがでルンン	男性育休取得推進の 企業研修事業	令和5年10,11 月	キリングル ープロジス ティクス (株)・他	1人	管理職向け・社員向け	企業数 2 社 受講者 40 人	246 千円	
女 リ サ ポ ル の 形 ー の の 形 ー の の 業 業 業 業 業 業 業 業 業 業 業 業 業 業 業 業 、 の ま 業 業 業 業 業 業 業 業 業 業 業 業 業 業 業 業 業 業	女性デジタル人材育 成支援事業の登壇・ キャリアサポート	令和5年 10,11,12,1,2月	新宿区·清 瀬市	2 人	区民·市 民	80 人	2,671千円	
女性の再就職を サポートする為 のサポート事業	長野県再就職支援事業	令和5年 10,11, 令和6年1月	長野県	2人	再 就 職 したい 女性・	30 人	330 千円	

(2) その他の事業 (事業費の総費用【 】 千円)

定款に記載 された 事業名	事業内容	日時	場所	従事者 人数	事業費 (千円)

令和5年度 活動計算書 (その他事業が<u>ない</u>場合)

特定非営利活動法人 ArrowArrow

				(単位:円)
Ļ	_	<u>科</u> <u>目</u>	金額	小計・合計
[/	1 1	経常収益 受取会費		0
	•	文収会員 正会員受取会費 賛助会員受取会費	0	0
	2	受取寄附金 受取寄附金 施設等受入評価益	90	90
	3	受取助成金等 受取補助金	0	0
	4	事業収益 育体取得前から復帰前後までのサポートを行うコンサルティ 女性のキャリア形成をサポートする為の研	修事業 2,671,628	3, 248, 129
	5	女性の再就職をサポートする為のサポート その他の収益 受取利息	事業 330, 468	245
経	常	収益計		3, 248, 464
[E		経 常 費 用		
	1	事業費 (1) 人件費 給料手当 役員報酬	0 0	0
		及員報師 退職給付費用 福利厚生費	0	
	•	(2) その他経費 旅費交通費 業務委託費	104, 024 2, 395, 648	2, 623, 694
			5, 456 101, 750 16, 816	
	事業		10, 810	2, 623, 694
	2	管理費		2, 020, 001
		(1) 人件費役員報酬給料手当退職給付費用福利厚生費	0 0 0 0	0
	-	(2) その他経費 消耗品費	5, 210	2, 220, 054
		業務委託費	348, 606 18, 030 5, 160 63, 436	
		修繕費 支払手数料 租税公課 広告宣伝費	30, 000 7, 486 1, 100 1, 723, 700	
	管 语	会議費 研修費 里費計	13, 326 4, 000	2, 220, 054
経	常	費用計		4, 843, 748
当	期	経 常 増 減 額 【A】-【B】	•••①	-1, 595, 284
[(経常外収益 固定資産売却益 過年度損益修正益		0
<u>経</u> 【[常)】	外 収 益 計 経 常 外 費 用		0
		固定資産売却損 災害損失 過年度損益修正損		0 0 0
経	常	外費用計		0
当税	期引	経常外増減額 C C 前当期正味財産増減	(a) ・・・② 額 ①+②・・・③	0 -1, 595, 284
		法人税、住民税及び事業税 ・・・④ 前期繰越正味財産額 ・・・⑤		0 4, 866, 172
次	期	繰越正味財産額③-④+	-(5)	3, 270, 888